

(認定こども園すこやか)

1 2・3号定員 235名  
1号定員 15名

在籍児 272名 (令和5年3月31日現在)

	0才	1才	2才	3才	4才	5才	合計
2・3号	34名	41名	45名	44名	43名	47名	254名
1号				7名	8名	3名	18名
合計	34名	41名	45名	51名	51名	50名	272名

2 職員配置状況 (令和5年3月31日現在)

常勤	常勤的非常勤	短時間非常勤	派遣	嘱託医	講師他	合計
44名	28名	26名	0名	4名	5名	107名

園長 1名 副園長 1名 主幹保育教諭 2名 保育教諭 72名 保育補助 10名  
 看護師 1名 栄養士 1名 調理師 3名 調理員 1名 事務員 3名  
 警備員 2名 雑務員 1名 嘱託医 3名 薬剤師 1名 発達相談 1名  
 講師 4名

3 保育事業実績状況

(1) 月別利用状況(在園児) (各月1日現在の在籍数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
0才	19	19	22	25	26	28	30	32	32	33	34	35	28
1才	39	39	39	39	39	39	39	39	40	40	40	41	39
2才	47	47	46	46	46	46	46	46	46	46	46	45	46
3才	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44
4才	44	44	43	44	44	44	44	44	44	44	44	43	44
5才	49	49	49	49	49	49	48	48	47	47	47	47	48
2・3号計	242	242	243	247	248	250	251	253	253	254	255	255	249
3才	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
4才	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
5才	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
1号計	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
合計	260	260	261	265	266	268	269	271	271	272	273	273	267

(2) 延長保育利用状況

令和4年度のべ利用人数・・・ 3,822名

(3) 年間保育内容

4～6月	入園式、進級式、種まき、こどもまつり、保護者会(リモート)、 育児講座、交通安全教室、不審者対策、どろんこ遊び…等
7～9月	七夕、年中・長キャンプ、 <u>すこやか祭り</u> 、お楽しみ会、引取訓練、 プール遊び、 <u>流しそうめん</u> …等
10～12月	運動会、秋の遠足、稲刈り、すこやかフェスティバル、保育ウィーク、 イモ堀り、共同募金、 <u>クラス懇談会</u> 、 <u>餅つき</u> 、クリスマス会、 味噌作り、米収穫祭等
1～3月	どんど焼き、おもしろワールド、節分、教育保育参観、マラソン大会、 <u>クラス懇談会</u> 、ドッジボール大会、育児講座、さよなら遠足 お遊戯会、不審者対策、卒園式・・・等

その他の保育内容

誕生会、わくわくレストラン、避難訓練、内科健診、歯科検診、乳児検診、体操(2才児～年長)  
一日保育士・調理員、異年齢交流、交番・消防署訪問、小学生との交流保育、障害者との交流、  
クッキング(1歳児～年長)、英語(3歳児～年長)、書道(年長)、手話(年長)、  
 水泳指導(年長)、なかよしグループ(障害児小G活動)、個別面談、リトミック(年中)  
 ICT教育(3歳児～年長)、ダンス(年中長)、わらべ歌(乳児)、陶芸(年長)  
 個人セラピー、リズム遊び(乳児)、障害児親の会コーディネーター…等  
 ※下線付き斜体文字は、コロナ関係等で中止となった行事

#### 4 園児の健康管理状況

内科健診(年2回～6回(年齢による)) 歯科検診(年2回)、身長・体重測定、全園児尿検査、予防接種促進追跡、カウプ指数管理(年2回～3回(年齢による))、すくすくだより(年12回)・・・等

#### 5 障害児保育の状況

令和4年度 障害児在籍状況 33名

障害内容・・・ 自己免疫性リンパ増殖症候群  
1型糖尿病、場面緘黙症、自閉スペクトラム

#### 6 子育て支援事業の状況

##### (1) 一時預かり利用状況

令和4年度 特定保育利用計画 のべ人数・・・ 74人/年  
令和4年度 一時預かり利用 のべ人数・・・ 106人/年

##### (2) 主な子育て広場事業

- ・地域の育児や保育資源等に関する情報提供  
情報誌の発行、育児相談、とらちゃん文庫(本の貸し出し)等
- ・子育てに関する講座、研修会の実施  
育児講座の実施、ベビーマッサージ講習会の実施、マタニティー講座
- ・子育て家庭の交流事業  
園庭開放、ちょこっと親子サロン、めばえ保育、すこやかドレミ  
あいちゃんひろば、つくってあそぼう、いっぱいあそぼう交流保育 等

#### 7 職員研修・職員会議の実施状況

##### (1) 施設内研修

横山G内職員全体研修(年3回)、カリキュラム研究会、関係保育研究会、乳児研究会、幼児研究会、保育教材研究会、給食研究会、事務所研究会、AED取扱研修、職員脂質向上研修(外部講師)、保育内容研修(外部講師)等

##### (2) 施設外研修

勤続2年目以降の職員による外部研修(体操、保育、音楽、障害、ダンス、資格更新講習、キャリアアップ講習等)

##### (3) 会議

職員会議、ケース会議、給食検討会議、安全運転会議、行事検討会議、安全衛生乳児会議、幼児会議、リーダー会議、保育検討会議、事務連絡会議、子育て検討男性保育士合同会議、主任会議、クラス会議・・・等

## 8 防災・防犯活動状況

### (1) 防災活動状況

- 避難訓練（3回/年）、引取訓練（年1回）、通報訓練（年2回）
- ・活動… 消防合同避難訓練（年1回）、緊急連絡メール配信テスト（年1回）  
地域協力者との共同訓練、非常時マニュアル整備、非常食購入、  
備品整備・・・等
- ・備品… 防災倉庫、ランタン、無停電電源装置

### (2) 防犯活動状況

- ・活動… 不審者訓練（年2回）、事件情報の掲示、登降園時の警備、門施錠、  
自動ドアの手動切り替え、不審者侵入時行動マニュアル整備
- ・備品… さすまた

## 9 保護者会・クラス懇談会の実施計画

- ・年間2回の活動見学会
- ・年間2回の保護者会、クラス懇談会
- ・年間2回個別面談等

## 10 施設設備整備・修繕の実施状況

### (1) 施設設備整備

- |            |          |
|------------|----------|
| ・ 自動水栓取付工事 | 1,800 千円 |
| ・ 人工芝 屋上   | 800 千円   |
| ・ 人工芝 第二園庭 | 599 千円   |
| ・ 無停電電源装置  | 115 千円   |
| ・ 冷蔵庫      | 240 千円   |

### (2) 修繕の実施状況

- |          |        |
|----------|--------|
| ・ 駐車場整地  | 154 千円 |
| ・ オープン修理 | 81 千円  |
| ・ 消防設備修理 | 66 千円  |
| ・ 扉修繕    | 77 千円  |

## 11 令和4年度特殊事情

- ・ 分園はぐくみの移転拡充整備事業に着手
- ・ コロナ予防対策として自動水栓工事を行った

## 12 収支状況

### (1) 人件費

人件費支出 395,933,976円 事業活動収入 460,883,068円 人件費率 85.9%

	令和3年度	令和4年度	前年度との差額	
職員本俸	126,608,640	133,523,240	6,914,600	増額
職員諸手当	44,396,245	48,230,216	3,833,971	増額
非常勤職員給与	112,694,799	112,589,284	-105,515	減額
職員賞与	39,015,461	46,897,733	7,882,272	増額
派遣職員費	391,974	0	-391,974	減額
退職給付費	2,804,250	11,275,910	8,471,660	増額
法定福利費	40,590,484	43,417,593	2,827,109	増額

### (2) 施設型給付費

令和3年度	令和4年度	前年度との差額
301,181,550	310,523,850	9,342,300

### (3) 主な支出

・ 自動水栓取付工事	1,800 千円
・ 人工芝 屋上	800 千円
・ 人工芝 第二園庭	599 千円
・ 無停電電源装置	115 千円
・ 冷蔵庫	240 千円

## 総括

子ども達を丁寧に受け入れ関係保育の基盤から安心・自律を育むことに全力を尽くしていきます。遊びからの学びは生き生きとした子どもの姿が見られます。様々な分野に興味を持ち選択し、楽しんで取り組む体験から、新たな発見と向上心となり、すこやかな心身の育ちに繋がります。わらべ歌やリズム遊び、歌やヒップホップ、体操、手話や絵画、英語や習字、ICT更にとプログラミングに意欲的に取り組む環境を設定して楽しさをベースに質の高い教育保育内容を展開し、本園を選択した子育て中の家庭に対して十分に応える支援内容を保障していきます。特に令和4年度は園庭整備で戸外活動が活発になり、子ども達の運動機能の発達が顕著に見られたことで大きな成果が見られたことから安心出来る人との関わり、自己肯定感を基に自己実現できる養護と教育、生活の定説な環境整備の重要さが顕著に見られました。引き続き取り組み推進していく為に、今まで運営費で整備してきた活動の一環を令和5年度から教育環境費、衛生環境費の利用者負担を設けていきます。乳児は衛生環境費、幼児には教育環境費として年齢毎に異なる費用を設定し、更に質の高い養護と教育を展開していきます。

少子化が進み昨年度の出生率が80万人を下回る現状に対し、安心出来る子育て環境を検討し、分園はぐくみの移転拡充整備事業に着手します。入所希望が多い1,2歳児組を受け入れる為に、分園で2歳児保育の準備を令和5年度中に進め、令和6年度に2歳児定員増の要望に応じていきます。

職員研修は内部研修として遠藤講座シリーズ、新たに保育教育内容を見直し進めていきます。令和4年度に浮上した虐待や置き去り事故、その他様々な事柄や事故、又職員間のパワハラ等に対して更にチェック機能を設け、セルフチェック、ダブルチェック、クロスチェック等で自らを見直し、律する自己研鑽を年数回行い、厳しく自らを見直す体制を徹底します。又既に各室カメラは設置済で安心・安全を保障していますが、更にマイクロバスのカメラ設置をしていきます。

医療的ケア児の指定園にもなり、より支援児の対応を丁寧に、子どもの命そして保護者への支援を充実していく為に発達心理学者の繁多先生と新たに採用の作業療法士で公認心理士、保育教諭や看護師、栄養士等で子どもの心地よい生活環境作りに尽力し、令和6年度の開所予定の児童発達支援センター設置に向けて準備をしていきます。

コロナ体制が無くなり様々な活動も解禁となりますが、見直した活動内容を吟味、評価して子ども達にとってより良い環境を推進していきます。

子ども達が自らを信じ、可能性に向けて心を広げ取り組みの充実から未来に向けて夢を描ける子どもそして人へと繋がっていきます。

工事としては古くなった水道管の取り換え工事、厨房機器の修繕、ホール床の張替え工事等、環境整備事業を必要に応じて取り組んでいきます。

子どもの人権を守り保護者の子育てを支援する心地の良い場で各種の職員、家庭や専門機関そして地域の方との連携を大切に笑顔の福祉を目指し子ども達をはぐくみます。